

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 4年 12月 23日

事業者名 大和リース株式会社 福岡支社



私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

「会社は社会の公器である」、「何をすれば儲かるかではなく、将来にわたり世の中の人々が何を求めているかで事業をおこす」という創業者精神を継承し、既存事業を基盤として、世界共通の課題を視野に入れ事業領域の拡大を図るとともに、イノベーションを駆使して経済・環境・社会の諸課題を解決する新たな事業を創出し、社会の包摂的な成長に貢献する企業を目指します。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	事業所単位での地域清掃、教育支援、社会福祉、環境保全、人道支援、被災地支援、エコキャップ収集による国際貢献等、様々な地域貢献活動を推進している。福岡支社では、福岡市「一人一花運動」のボランティア花壇に参加し、自社商業施設にある保育園の園児・先生と一緒に花植え活動に取り組んでいる。
人権・平等・労働	毎月の時間外労働時間の見える化により、時間外労働時間の平準化および低減に取り組んでいる。福岡支社では、週1回のノー残業デー実施や有休取得率75%への取組み、モバイルワークの推奨等による働きやすい職場づくりに取り組んでいる。
産業・技術	資源循環型や再生建材を利用した商品等、社会課題を解決する商品の開発に取り組んでいる。福岡支社では、公民連携による公有地跡地活用等、商品やリースを通じて社会課題の解決および地域経済の活性化に取り組んでいる。
環境・ワンヘルス	大和ハウスグループの長期環境ビジョンに基づく環境中期目標としてGHG削減活動に取り組んでいる。福岡支社では、建物のZEB化、太陽光発電等の再生可能エネルギー、LED照明、EV車両等の自社での導入 および お客様への提案により、脱炭素化を推進している。

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

国土交通省「PPP協定」のパートナーとして、その地域の実情に合った課題解決の手法や公民典型のノウハウを解説するセミナー「公民連携Dチャンネル」の開催を通じて、持続可能なまちづくりにつながる情報を発信します。

SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月





































2022年12月

事業者名

大和リース株式会社 福岡支社



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 該当項目, 登録済の宣言・登録制度等の名称, 政令市のSDGs登録制度への登録状況 (北九州市, 福岡市), 具体的な取組, 実施状況, 実施予定項目の予定開始年月, 実施経過(1年後) (開始年月), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項	
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	未登録	未登録		実施予定項目の 予定開始年月	開始年月					
												記載省略可能項目				
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須					「意思決定の多様化」と「容拡大の実現」のため、インクルージョン推進室を設置している。若者・女性・高齢者・障害者など、すべての従業員が意欲と能力に応じて働ける環境を整え、持続的に成長できる企業を目指すために活動している。	実施中			 5.1, 5.b	 8.5	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須					「職場におけるハラスメントの防止に関する規定」を制定している。2017年1月に「ハラスメントは許しません」を会社方針に追加している。差別やハラスメントに関する人権啓発研修を半期に一度、全従業員へ実施している。人権相談窓口、社外相談窓口、ハラスメント相談窓口を設置している。	実施中			 5.1	 8.5	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須					差別やハラスメントに関する人権啓発研修を半期に一度、全従業員へ実施している。人権相談窓口、社外相談窓口、ハラスメント相談窓口を設置している。年に一度、人権標語コンクールを実施している。	実施中			 4.7	 5.1	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須					労働者の安全と健康を確保することを目的とした中央安全衛生管理委員会を年2回開催し、事業所では毎月、安全衛生委員会を開催している。また、作業場(建設現場)における労災事故防止・交通事故防止および労働環境の維持・向上を目的として、毎月、安全パトロール・安全協議会を実施している。建設現場の休工期「4週8開所」へ取り組んでいる。「優秀職長認定制度」を導入している。	実施中			 8.8	 9.1		11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須					時間外労働時間の管理徹底のため、毎月の時間外労働時間の見える化を行い、平準化および低減に取り組んでいる。福岡支社では毎週水曜日ノー残業デーを設定している。有給休暇の目標取得率70%を実現、今年度75%を目指し取得しやすい環境づくりに努めている。	実施中			 3.4	 8.5, 8.8	 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○				健康経営優良法人2022認定を取得している。病気の早期発見・早期治療と健康リスク管理の観点から、定期健康診断及び二次検診受診率100%を達成している。全従業員に対して毎年1回ストレスチェックを実施し、産業医と共に従業員のメンタルヘルスケアを推進している。	実施中			 3.4	 8.5, 8.8		12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須					資格取得などの自己啓発への支援制度、OJTエルダー研修、新みらい塾や管理職研修等の教育研修制度、部門別研修制度を設けている。目標管理制度、人材育成面談制度を設けている。	実施中			 4.4, 4.5	 8.5, 8.6, 8.8		1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択					2022年4月にフレキシブル勤務を導入し、柔軟な働き方に対応。また、モバイルワークを推奨している。プラチナなるみんの認定を取得している。	実施中			 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.1, 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○	子育て応援宣言企業			関連する既存制度に登録済	実施中			 5.1, 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○				2022年7月にトモニマークを取得している。介護休業および介護短時間勤務について、要介護状態にある家族を介護する場合、介護の必要がなくなるまで、または従業員本人が定年を迎えるまで取得できる。社内イントラネットにて仕事と介護の両立に関する情報を掲載し、従業員が40歳を迎える月に掲載ページの案内メールを個別に送信している。	実施中			 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択					「お互いの状況を理解しながら、一緒に働くこと」に着目し、視覚および聴覚に障害のある方のリアルな声をもとに、2021年10月に「思いやりハンドブック(冊子)」を作成している。「障害」について「知る・気づく・考える・理解する」を目的とした教育ツールとして全従業員へ配布している。法定雇用率2.3%を超えた雇用に積極的に取り組んでいる。	実施中			 1.3	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択					女性活躍推進法 一般事業主行動計画において女性管理職比率3%以上を目標に設定。2022年4月現在、3.51%を達成している。女性工事業職の活躍を目的とした「あかつき小町」の活動を行っている。生理休暇の名称を「M休暇」に変更し、休暇申請時の抵抗感を軽減するとともに、利用環境改善のため、全従業員を対象に動画研修を実施している。	実施中			 5.1, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	15 ジェンダー平等の社会づくり	
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択					インターンシップの積極的な受入れ、職業に関する質問会を設ける等、職業の学びの場を提供している。	実施中			 1.2	 4.4	 11.3	1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項				
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市	福岡市		実施 予定項目の 予定開始年月	開始年月	9.4				11		12.8	
												未登録	未登録			未登録	未登録	未登録	未登録
26	産業・ 技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須					品質管理・品質保証の業務を確実に遂行するために「品質保証体系図」に基づいて、商品およびサービスの品質を確保する責務を遂行している。品質向上および業務改善強化のため、「アフターサービス管理規定」を定め、定期訪問を実施している。商品・サービスや施工現場の不具合に関して、24時間のコールセンター対応によるサポート体制を整えている。	実施中					20 安全で安心して暮らせる地域づくり				
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須					障害のあるない、年齢の高低に関わらず、使いやすい製品・サービスとして「共用品・共用サービス」を推進されている公益財団法人 共用品推進機構の活動内容に賛同し、「賛助会員」として加入している。	実施中					7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進				
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択					品質向上および業務改善を強化するために、2003年8月に「アフターサービス管理規定」を定めて、全国事業所において、お引き渡し後の建物の定期訪問を実施し、顧客満足度向上に努めている。2022年11月1日よりカフェなどの店舗や食堂、休憩所などの福利厚生施設に利用できるシステム建築商品「ダイワステップ」を販売開始。外壁・軒天を自然素材である国産材杉板貼し、国産材や地域産材を活用して、輸入材と比較し輸送時のエネルギー消費を抑えることができCO2削減につなげている。	実施中					8 中小企業の振興				
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択												2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上			
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						BIMを活用した環境配慮設計の推進。バーチャルオフィスを用いてBIMの推進を図っている。DXを活用した建設現場の生産性向上。大和ハウスグループ3社による建設現場の働き方改革の一環として釘や粉塵などを排除する建設現場向けの自走ロボットを開発。作業員による床の清掃作業にかかる労働時間40時間/月に相当する業務の全てを自動化することが可能。2023年度より全国の建設現場に順次導入を予定している。	実施中					5 デジタル社会の実現			
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択						ホームページでの英語表記に対応している。 商業施設:現地より要望のある6施設は6か国語対応 公園サイト:5か国語対応(鶴見緑地のみ3か国語対応)	実施中					11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり			
32		廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					エコファースト企業に認定されている。 電子 manifests の100%運用に取り組んでいる。 現場における産業廃棄物排出量の目標設定を行い、分別の徹底により、有価物と廃棄物を適正に処理し、排出量削減に取り組んでいる。	実施中					23 快適な環境の維持、保全			
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○					大和ハウスグループでは環境長期ビジョンとして「7つのチャレンジゼロ」を掲げ、環境中期目標「エンドレスグリーンプログラム2026」を設定。「まちづくりのカーボンニュートラル」実現に向けて、全ての事業所において原則、全棟ZEH・ZEB化、太陽光発電搭載を推進。「事業活動のカーボンニュートラル」実現に向けて、新築自社施設を原則全棟ZEB化するとともに、2023年度のRE100達成を目指している。	実施中					3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現			
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○					新型コロナウイルス感染症対策のため、2020年3月2日に「対策本部」を立ち上げ、緊急事態宣言の発出、各自治体からの要望・指示に基づき、当社の対応事業を適宜、全社に発信。「新型コロナウイルス関連対応ガイドライン」を制定し、感染者数の状況に応じた段階的なガイドラインにより、全従業員が即時対応できる体制を整備。非接触自動検温システムを設置し、入室時の検温・手指の消毒に活用。	実施中					3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進			
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					大和ハウスグループでは使い捨てプラスチックの削減活動と海洋プラスチック関連の地域共生活動等を「Daiwa Plastics Smart Project」として推進している。カタログ用のバッグ類等は紙製・生分解性プラ製に切り替え、使い捨てプラスチックの使用を原則禁止。事務用品等はグリーン購入を利用し、大事に長く使うよう心掛け、廃棄の際は確実にリサイクルできるよう分別処分している。	実施中					3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全			
36	環境・ ワンヘルス	食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				自社商業施設において「フードバンク福岡」へ拠点提供をし、活動を支援している。事業所で備蓄している災害備蓄パンを賞味期限前に回収し、NGO等を通じて国内外の食糧難に苦しむ方々に届けることで、食品ロスの削減に貢献している。	実施中					3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全				
37		農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○									3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上					
38		生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					森林破壊ゼロの実現に向けて、森林破壊リスクのある木材の調達を回避し、持続可能性の高い木材調達は推進している。生物多様性損失ゼロに向けて、在来種による生態系に配慮した外構植栽の推進、自社施設の生物多様性評価と重要サイトの生物多様性保全計画の策定を行っている。 社内で生物多様性コンクールを開催し、生物多様性活動に取り組んでいる。	実施中					3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全			
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						LED街路灯(防犯カメラ・トンネル照明)、メガソーラー、空調機器、医療機器等の設備機器の施工を伴うリースを「ファンリテイ バックージリース」として提案している。温室効果ガスの排出量削減、環境負荷の軽減を目的として、街路灯、トンネル照明、学校室内灯などのLED化にも積極的に取り組んでいる。施工・解体時の産業廃棄物を大幅に削減できる資源循環型の「リユース基礎」や廃木材や廃プラスチックを原材料とした再生建材「リニューウッド」を開発し、商品化している。	実施中					6 グリーン社会の実現				
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					建物の屋上緑化・壁面緑化に加え、室内緑化、外構緑化まで総合的な緑化活動を通じて現代社会が抱える課題を解決する事業を展開している。2021年度に手掛けた緑化施工面積は39,920㎡となり、全国都市緑化面積の15%シェア。 都市公園における公民連携事業にも参入し、2022年4月には福岡県大野城市の「大野城いこの森」の指定管理を開始している。	実施中					3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現				
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					大和ハウスグループでは、再生可能エネルギーを推進する国際イニシアティブ「RE100」に加盟し、RE100を2023年度に達成することを決定。当社では2023年度以降における購入電力を100%再エネに切り替えることを決定。2020年4月より、当社所有の発電所が発電した電力を「トラッキング付非化石証書」を取得している。太陽光発電システムの100%設置を推進している。	実施中					3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現				

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。